

## 認定した地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画 の区域の範囲	地域再生計画の概要
<b>新規認定 20件</b>					
1	北海道	夕張市	コンパクトシティと夕張再生エネルギー活用による元気創造への挑戦	夕張市の全域	持続可能なまちづくりに向けた都市機能のコンパクト化の促進と国内でもCBM(炭層メタンガス)開発最有望地域と言われている夕張市は、民間企業、大学、研究機関等との連携を図り、地域エネルギーとして地産地消による地域活性化、企業支援、人口減少の抑制を目指す。その前段となる夕張再生エネルギーイノベーショントライアル調査事業(仮称)の実施により、本格事業化へ向けたF/S調査、地域産業(農業、製造業)支援策、地域公共交通(DMV、路線バス、デマンド交通)での活用策など総合的な可能性調査を実施する。
2	北海道	下川町	しもかわ経済自立発展モデル～持続可能な産業の構築による良質なくらしづくり～	北海道上川郡下川町の全域	農業、林業・林産業の基盤をもとに、自立した地場産業の構築を図る。具体的には、森林資源を最大効率で活用できる林業・林産システムの構築、集住化等の取組を柱にパッケージで農村集落の課題を解決する足腰の強い農業基盤の構築、エネルギーを自給することにより富みの域内循環の構築により、持続可能な地域社会を形成する。また、都市から地方への移住・定住者の増加を図り、地域活力を増強させるため、地域における豊かな暮らしを実現しながら、都市との窓口になる中間支援機能の構築や、生活環境の質の向上等の複合的事業を行うもの。
3	宮城県	石巻市	東日本大震災からの復興まちづくりと被災者を支える地域包括ケアの展開	石巻市の全域	石巻市では、東日本大震災以前から進む人口減少が震災によって加速化し、地域コミュニティの活力低下、地域福祉や防災の担い手不足、地域購買力の低下が顕在化している。復旧・復興と連動した、安全・安心のまちづくりを行い、中心市街地のにぎわいを取り戻すとともに、高齢者や被災者への心のケアにも積極的に取り組むことで、市民が心身ともに健康でいきがいを持って生活できるまちづくりを進める。
4	福島県	会津若松市	アナリティクス産業の集積による地域活力再生計画	会津若松市の全域	アナリティクス人材育成とアナリティクス産業分野(アナリティクスを活用したスマートシティ等の実証プロジェクトの総体)に関し、PMO(プロジェクトマネジメントオフィス)を活用しながら、民間企業やICT専門大学である会津大学とも連携しつつ、産官学と市民の総合的な協力体制を実現し、地域一丸となり、アナリティクス人材育成や地域での実証プロジェクト、ICT関連産業の企業誘致(機能移転)等を平成31年度末まで実施する。
5	新潟県	見附市	都市部と村部が持続できる健幸都市の地域再生計画	見附市の全域	少子超高齢・人口減少社会の中でも持続できるまちづくりを目的に、都市の集約と集落地域の存続を両立するため、公共交通、中心市街地活性化、地域包括ケア対瀕の確立、ライフスタイルに応じた住み替え等の施策を総合的に進めるもの。

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画 の区域の範囲	地域再生計画の概要
6	その他	富山県、石川県、福井県	北陸産業競争力強化戦略	富山県、石川県及び福井県の全域	平成27年3月に迫った北陸新幹線金沢開業を契機に更なる交通インフラの充実や観光資源の魅力の創造など産業発展の環境整備を進めるとともに、北陸地域の産業特性やニッチトップ企業の集積、高等教育機関の集積を活かし、地域の成長シーズを地方と国で連携して大きく育て、成長分野に部素材を供給する炭素繊維複合材料など高機能新素材関連産業の集積地、予防・早期診断にも重きを置いたライフサイエンスの一大生産拠点の形成に向けた取り組みを進めることで、新たな産業創出につなげ、地域活性化のみならず、国際競争力強化につなげる。
7	富山県	富山市	コンパクトシティ政策を中心とした包括的アプローチによる富山市地域再生計画	富山市の全域	富山市は、人口減少時代における行政コストの増高に危機感を持ち、まちづくりの基本方針として、鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を誘導・集積させることにより、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を掲げ、様々な事業を進めてきた。今後も一段と人口減少が進む中で、コンパクトシティ関係施策をはじめ、福祉や医療、教育や文化、経済や雇用など、都市の総合力を高めるための各種施策を推進し、将来に向けて持続可能な都市の形成を目指している。
8	富山県	南砺市	TOGA国際芸術村を核としたクリエイティブビレッジ構想	南砺市の区域の一部(五箇山地域)	南砺市は、世界遺産の五箇山合掌造り集落、舞台芸術の世界的な拠点である利賀芸術村など、豊富な観光・文化資源を有しているが、急激な人口減少や過疎化・少子高齢化により地域コミュニティの維持存続が困難になりつつある。これらの文化芸術資源を最大限に活かし、海外からのVIPにも対応できるような長期滞在型の観光拠点を整備し、6次産業化による南砺ブランドの開発を進めることにより、持続可能で創造的な地域コミュニティの構築を図る。
9	長野県	塩尻市	森林資源の循環活用による持続可能な田園都市づくり計画	塩尻市の全域	平成24年9月から、長野県や民間事業者と連携し進めている「信州F・POWERプロジェクト」を地域再生の中心的な取組に据え、農山村地域に豊富に存在しながら生かされなかった森林資源を活用し、多様な産業の創出につなげ、まちづくりや市民生活の中で活用される環境づくりを進める。そして、そこから生み出される「雇用・製品・エネルギー・収益」と「市民の地域に対する関心や意識」を地域の中で持続的に循環させる仕組みを作り上げることで、都市と農山村が融合した持続可能な田園都市の形成を図る。
10	静岡県	浜松市	浜松市まちなかにぎわい創生計画	浜松市の区域の一部(中区の一部)	「来たい都心(まち)」、「住みたい都心(まち)」及び「参加したい都心(まち)」実現のため、空き店舗の減少、来街者の増加、居住人口の増加などを目指す。また、まちなかの利便性向上を図るとともに、回遊性が高く、市民の創造性を喚起する空間を整備する。ビルオーナー、賃借人、来街者のすべてを対象としたまちなかにぎわい創生を、適正な役割分担のもと、官民連携で行う。
11	愛知県	設楽町、東栄町、豊根村	「住んでよし、訪れてよし、移住してよしの田舎」北設楽郡創造計画	愛知県北設楽郡設楽町、東栄町及び豊根村の全域	人口減少が続く中、定住者を確保し地域を持続させていくには、住みよい・暮らしよい・魅力あるまちづくりが必要である。そこで、少子高齢化という共通課題を抱える北設楽郡3町村が共同して、生活の基盤となる公共交通ネットワークやテレビ視聴に欠かせない情報ネットワークの維持に取り組むとともに、それぞれの町村の個性を活かし、住宅の整備、地域資源を活用した集客・経済活性化等の定住・移住促進のための取組みを進めることで、超高齢化・人口減少社会における持続可能な地域の形成を目指す。

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画 の区域の範囲	地域再生計画の概要
12	三重県	三重県	「食」で拓く三重の地域活性化	三重県の全域	国内外での「食」に係るイベントの参加や開催を通じて、魅力ある三重の「食」、「食文化」の認知度向上を図る。さらに、こうした成果を、食関連産業の工場等誘致などにつなげ、「食」に関するクラスターの形成を図る。 また、県内の自治体、企業、関係団体、大学等に加えて他地域(海外・他道県)や他業種との連携を促進することで、新商品開発や新たなビジネスの創出に取り組む。 加えて、首都圏・海外を見据えた営業活動を展開し、本県の農林水産物や伝統的産品などの販路開拓、県内への誘客等を総合的に推進する。
13	三重県	三重県	航空宇宙産業の振興による地域活性化	三重県の全域	県内の航空宇宙産業の振興に向け、人材育成、参入促進、事業環境整備の3つに取り組む。 人材育成については、国内・海外の専門機関と連携した技術者の育成や学生の海外留学、インターンシップを実施し、世界に通用する人材の育成に取り組む。 企業の参入促進については、航空宇宙産業特有の認証取得に対する支援や、国内外におけるビジネスマッチングなどを実施。 事業環境整備については、航空機の増産対応に向けた設備投資の促進、中部地域で集積が低い装備品を重点分野とした国内外からの企業誘致に取り組む。
14	三重県	鳥羽市	鳥羽市「食」のしあわせ拡大プロジェクト	鳥羽市の全域	豊かな産物を生産する第1次産業と観光関連産業を主要産業とする本市において、6次産業化を進めることで地域の農水産物の価値を高め、第一次産業従事者が十分な所得を得てしあわせに暮らせる環境づくりを進める。また、地域産物の地元における出口となる農水産物直売所「鳥羽マルシェ」において、産物の背後ストーリーを来訪者にしっかりと情報発信するとともに、生産現場へのツアー等を企画し、質の高い「食」と農漁村を身近に感じられる機会を提供するまちとして魅力アップを図り、観光関連産業従事者のしあわせを創造する。
15	京都府	宮津市	自立循環型経済社会構造への転換戦略「海・里・山の地域資源を活かした里山経済圏の形成」	宮津市の全域	宮津市には、年間270万人の観光客が訪れているが、「人口の減少」、「産業の停滞」、「地域力の衰退」が相互に連鎖し、負のスパイラルに落ち込んでいる。これらを断ち切り、反転上昇を図るため、外貨を稼ぐ「海・里・山の地域資源を生かした里山経済圏の形成」を目指し、①地域経済力を高めるための「自立循環型経済社会構造への転換戦略」、②人口に歯止めをかけるための「定住促進戦略」の取り組みを進める。
16	京都府	京丹後市	グリーン・ウェルネス新公共交通体系構築と新シルク産業創造・地域協働大学等推進計画	京丹後市の全域	豊かな環境と調和し又、これを地域産業の再生にも活かしてエネルギー等自立型の循環社会を形成しつつ、同時に長寿社会を生き活きとさせる“社会モデル”をつくる。特に、①新公共交通体系の構築、②新シルク産業の創造・運用、③地域協働大学法人制度の創設、④再生可能エネルギーの全面展開、⑤「ヒト」「モノ」の流れをつかむ観光振興、⑥地域包括ケアの推進等を展開する。これにより、地域と地球の未来を豊かに創造するスマートコミュニティの実現を進める。
17	兵庫県	豊岡市	小さな世界都市・豊岡の実現～足元を固め、世界に向けて突き抜ける～	豊岡市の全域	コウノトリの野生復帰に取り組む豊岡市は、地域力低下、人口減少等の危機に瀕している。 豊岡市は、これらを解決するため、環境都市・豊岡エコバレーと大交流の実現を柱とする経済成長戦略を平成21年に策定した。 すでに、コウノトリ育む農法の面積拡大、外国人宿泊客の急増等の成果が出ている。しかし、取組みが全体に広がっていない。 そこで、城崎国際アートセンター、外国人誘客、環境経済事業、地域プロデューサー配置・人材育成等により、足元を固め、世界に向けて突き抜け、小さな世界都市・豊岡を実現する。

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画 の区域の範囲	地域再生計画の概要
18	岡山県	真庭市	『里山資本主義 真庭』未 来への挑戦	真庭市の全域	市内の多彩な地域特性や地域資源の魅力向上、連携により、新たな地域づくりを行うことで持続可能な地域づくりを目指す。結婚・出産・育児・教育環境の整備、就業環境の充実のための地域に根差した産業育成、高齢化と広域な市域の中で「ヒト・モノ・カネ」が循環する社会インフラとしての公共交通ネットワークの整備等地域に人を呼び込み、また地域から人が出ていかないための実現に向けた一体的な施策を実施する。
19	愛媛県	西条市	四国経済を牽引する「総 合6次産業都市」推進計 画	西条市の全域	西条市は、農業界と経済界の垣根を越え地域資源、人材、技術の融合による「総合力」で農産物の高付加価値化、経営体の強化に取り組み、それらを地域内外のネットワークと繋いでいくことで多くの人々を惹きつける魅力ある新産業創出都市「総合6次産業都市」の推進に取り組んでいる。 本計画では、①農産物の貯蔵や流通機能を集約した「総合6次産業都市コア機能」、②露地栽培と施設栽培のベストミックス体制を確立することによる「安定的生産機能」、③高度専門知識を持った人材を養成する「高度専門人材育成機能」の構築を図り、四国経済を牽引する「総合6次産業都市」の実現を目指す。
20	熊本県	熊本市	持続可能で創造的な多 核連携都市の形成 ～熊 本型のコンパクトシティを 目指して～	熊本市の全域	超高齢化・人口減少社会に対応したコンパクトで持続可能な『多核連携都市』を実現するため、中心市街地や15箇所の地域拠点への都市機能集積を図る。併せて、利便性の高い公共交通で中心市街地と地域拠点を結ぶとともに、公共交通軸線に居住を促進するなど、公共交通と一体的となったまちづくりを推進する。 また、健康づくりや在宅医療・介護の連携強化、生涯学習など市民生活に密着したまちづくり・地域づくりとも連携し取組むとともに、多核連携都市の実現と一体となった低炭素・循環型の都市づくりも推進する。

# コンパクトシティと夕張再生エネルギー 活用による元気創造への挑戦

都道府県名	北海道
作成主体名	夕張市
区域の範囲	夕張市の全域



## 地域再生計画の概要

持続可能なまちづくりに向けた都市機能のコンパクト化の促進と国内でもCBM（炭層メタンガス）開発最有望地域と言われている夕張市は、民間企業、大学、研究機関等との連携を図り、地域エネルギーとして地産地消による地域活性化、企業支援、人口減少の抑制を目指す。

その前段となる夕張再生エネルギーイノベーショントライアル調査事業（仮称）の実施により、本格事業化へ向けたF/S調査、地域産業（農業、製造業）支援策、地域公共交通（DMV、路線バス、デマンド交通）での活用策など総合的な可能性調査を実施する。



住宅整備や公共施設の集約による  
都市機能のコンパクト化の推進



CBM 地産地消イメージ

# しもかわ経済自立発展モデル～持続可能な産業の構築による良質なくらしづくり～

都道府県名	北海道
作成主体名	下川町
区域の範囲	北海道上川郡 下川町の全域



## 地域再生計画の概要

農業、林業・林産業の基盤をもとに、自立した地場産業の構築を図る。具体的には、森林資源を最大効率で活用できる林業・林産システムの構築、集住化等の取組を柱にパッケージで農村集落の課題を解決する足腰の強い農業基盤の構築、エネルギーを自給することにより富みの域内循環の構築により、持続可能な地域社会を形成する。

また、都市から地方への移住・定住者の増加を図り、地域活力を増強させるため、地域における豊かな暮らしを実現しながら、都市との窓口になる中間支援機能の構築や、生活環境の質の向上等の複合的事業を行うもの。



町内の木質燃料を賄っている  
木質原料製造施設



地域エネルギー自給システムと  
高性能住宅で住みよい環境が整備  
されている一の橋集住化住宅

# 東日本大震災からの復興まちづくりと 被災者を支える地域包括ケアの展開

都道府県名	宮城県
作成主体名	石巻市
区域の範囲	石巻市の全域



## 地域再生計画の概要

石巻市では、東日本大震災以前から進む人口減少が震災によって加速化し、地域コミュニティの活力低下、地域福祉や防災の担い手不足、地域購買力の低下が顕在化している。

復旧・復興と連動した、安全・安心のまちづくりを行い、中心市街地のにぎわいを取り戻すとともに、高齢者や被災者への心のケアにも積極的に取り組むことで、市民が心身ともに健康でいきがいを持って生活できるまちづくりを進める。



旧北上川沿岸に整備される  
(仮称) 生鮮マーケット



旧北上川河口部に整備される  
防災マリーナ (イメージ)

# アナリティクス産業の集積による 地域活力再生計画

都道府県名	福島県
作成主体名	会津若松市
区域の範囲	会津若松市の 全域



## 地域再生計画の概要

アナリティクス人材育成とアナリティクス産業分野（アナリティクスを活用したスマートシティ等の実証プロジェクトの総体）に関し、PMO（プロジェクトマネジメントオフィス）を活用しながら、民間企業や ICT 専門大学である会津大学とも連携しつつ、産官学と市民の総合的な協力体制を実現し、地域一丸となり、アナリティクス人材育成や地域での実証プロジェクト、ICT 関連産業の企業誘致（機能移転）等を平成 31 年度末まで実施する。



首都圏 ICT 企業群の機能移転  
のための専用オフィスビル



地域の各データを集約、サービス提供  
を行う市民ワンストッププラットフォーム

# 都市部と村部が持続できる 健幸都市の地域再生計画

都道府県名	新潟県
作成主体名	見附市
区域の範囲	見附市の全域



## 地域再生計画の概要

少子超高齢・人口減少社会の中でも持続できるまちづくりを目的に、都市の集約と集落地域の存続を両立するため、公共交通、中心市街地活性化、地域包括ケア対瀬の確立、ライフスタイルに応じた住み替え等の施策を総合的に進めるもの。

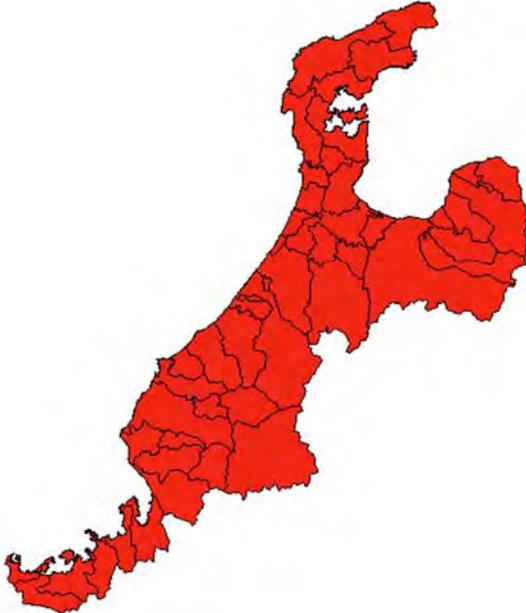


見附市コミュニティバス 地域と市街地、交流拠点を結ぶ公共交通



地域コミュニティ組織の活動拠点  
ふるさとセンター

# 北陸産業競争力強化戦略

都道府県名	その他	
作成主体名	富山県、石川県、福井県	
区域の範囲	富山県、石川県及び福井県の全域	

## 地域再生計画の概要

平成 27 年 3 月に迫った北陸新幹線金沢開業を契機に更なる交通インフラの充実や観光資源の魅力の創造など産業発展の環境整備を進めるとともに、北陸地域の産業特性やニッチトップ企業の集積、高等教育機関の集積を活かし、地域の成長シーズを地方と国で連携して大きく育て、成長分野に部素材を供給する炭素繊維複合材料など高機能新素材関連産業の集積地、予防・早期診断にも重きを置いたライフサイエンスの一大生産拠点の形成に向けた取り組みを進めることで、新たな産業創出につなげ、地域活性化のみならず、国際競争力強化につなげる。



自然由来の軽量、高強度、  
低熱膨張ナノファイバー



炭素繊維複合材料を用いた水素タンク

# コンパクトシティ政策を中心とした 包括的アプローチによる富山市地域再生計画

都道府県名	富山県
作成主体名	富山市
区域の範囲	富山市の全域



## 地域再生計画の概要

富山市は、人口減少時代における行政コストの増高に危機感を持ち、まちづくりの基本方針として、鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を誘導・集積させることにより、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を掲げ、様々な事業を進めてきた。

今後も一段と人口減少が進む中で、コンパクトシティ関係施策をはじめ、福祉や医療、教育や文化、経済や雇用など、都市の総合力を高めるための各種施策を推進し、将来に向けて持続可能な都市の形成を目指している。



中山間地におけるエゴマ路地栽培



地域包括ケアの拠点施設となる  
まちなか診療所

# TOGA国際芸術村を核とした クリエイティブビレッジ構想

都道府県名	富山県
作成主体名	南砺市
区域の範囲	南砺市の区域の一部（五箇山地域）



## 地域再生計画の概要

南砺市は、世界遺産の五箇山合掌造り集落、舞台芸術の世界的な拠点である利賀芸術村など、豊富な観光・文化資源を有しているが、急激な人口減少や過疎化・少子高齢化により地域コミュニティの維持存続が困難になりつつある。

これらの文化芸術資源を最大限に活かし、海外からのVIPにも対応できるような長期滞在型の観光拠点を整備し、6次産業化による南砺ブランドの開発を進めることにより、持続可能で創造的な地域コミュニティの構築を図る。



大自然の野外劇場で繰り広げられる、  
SCOT 利賀サマーシーズン



アジアの文化芸術を担う若者を育成する  
創造と教育プログラム

# 森林資源の循環活用による 持続可能な田園都市づくり計画

都道府県名	長野県
作成主体名	塩尻市
区域の範囲	塩尻市の全域



## 地域再生計画の概要

平成 24 年 9 月から、長野県や民間事業者と連携し進めている「信州 F・POWER プロジェクト」を地域再生の中心的な取組に据え、農山村地域に豊富に存在しながら生かしきれなかった森林資源を活用し、多様な産業の創出につなげ、まちづくりや市民生活の中で活用される環境づくりを進める。そして、そこから生み出される「雇用・製品・エネルギー・収益」と「市民の地域に対する関心や意識」を地域の中で持続的に循環させる仕組みを作り上げることで、都市と農山村が融合した持続可能な田園都市の形成を図る。



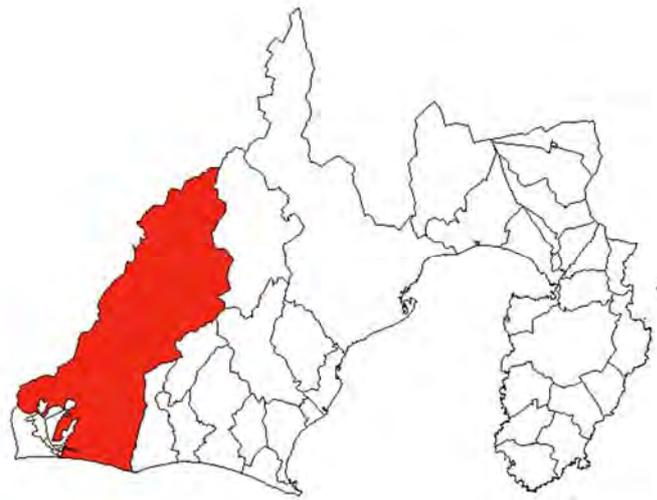
地域が一丸となって進める森林整備



木質ペレット燃料とペレットストーブ

# 浜松市まちなかにぎわい創生計画

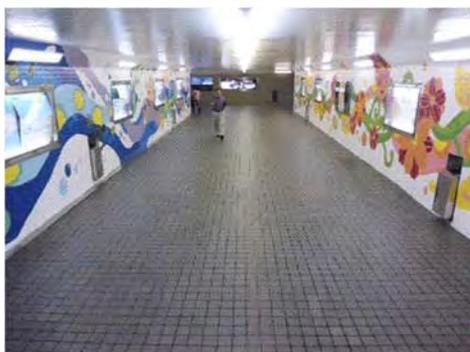
都道府県名	静岡県
作成主体名	浜松市
区域の範囲	浜松市の区域の一部（中区の一部）



## 地域再生計画の概要

「来たい都心（まち）」、「住みたい都心（まち）」及び「参加したい都心（まち）」実現のため、空き店舗の減少、来街者の増加、居住人口の増加などを目指す。また、まちなかの利便性向上を図るとともに、回遊性が高く、市民の創造性を喚起する空間を整備する。

ビルオーナー、賃借人、来街者のすべてを対象としたまちなかのにぎわい創生を、適正な役割分担のもと、官民連携で行う。



地元専門学校生によるまちなか地下道の  
アートペインティング



遊休不動産の活用を目指した  
リノベーションシンポジウム

# 「住んでよし、訪れてよし、移住してよしの田舎」

## 北設楽郡創造計画

都道府県名	愛知県
作成主体名	設楽町、東栄町、豊根村
区域の範囲	愛知県北設楽郡設楽町、東栄町及び豊根村の全域



### 地域再生計画の概要

人口減少が続く中、定住者を確保し地域を持続させていくには、住みよい・暮らしよい・魅力あるまちづくりが必要である。そこで、少子高齢化という共通課題を抱える北設楽郡3町村が共同して、生活の基盤となる公共交通ネットワークやテレビ視聴に欠かせない情報ネットワークの維持に取り組むとともに、それぞれの町村の個性を活かし、住宅の整備、地域資源を活用した集客・経済活性化等の定住・移住促進のための取組みを進めることで、超高齢化・人口減少社会における持続可能な地域の形成を目指す。



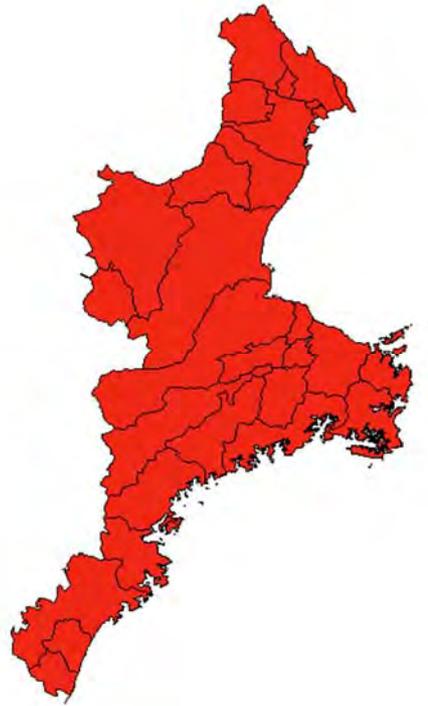
北設情報ネットワークによる  
地デジテレビ視聴



定住促進空き家活用住宅への  
入居希望者見学会

# 「食」で拓く三重の地域活性化

都道府県名	三重県
作成主体名	三重県
区域の範囲	三重県の全域



## 地域再生計画の概要

国内外での「食」に係るイベントの参加や開催を通じて、魅力ある三重の「食」、  
「食文化」の認知度向上を図る。さらに、こうした成果を、食関連産業の工場等誘致  
などにつなげ、「食」に関するクラスターの形成を図る。

また、県内の自治体、企業、関係団体、大学等に加えて他地域（海外・他道県）や  
他業種との連携を促進することで、新商品開発や新たなビジネスの創出に取り組む。

加えて、首都圏・海外を見据えた営業活動を展開し、本県の農林水産物や伝統的産  
品などの販路開拓、県内への誘客等を総合的に推進する。



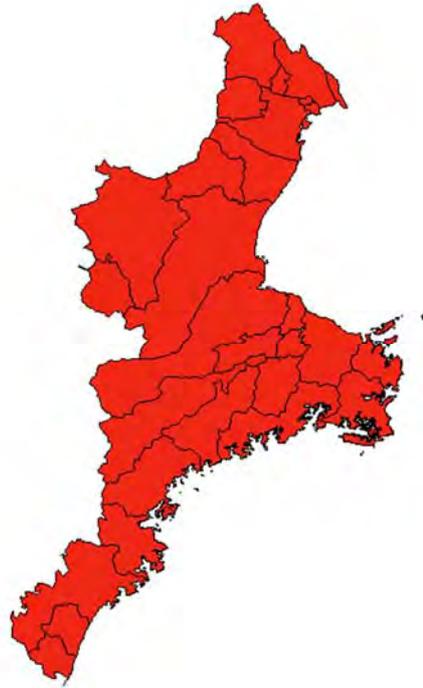
自然と調和し、独自の文化を育んできた  
「海女漁」



全国に通じる高い商品力を有する  
県産品等を「三重ブランド」として認定

# 航空宇宙産業の振興による地域活性化

都道府県名	三重県
作成主体名	三重県
区域の範囲	三重県の全域



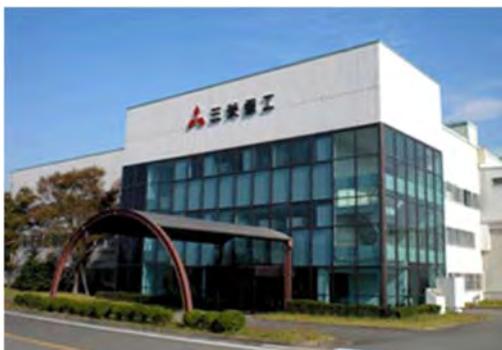
## 地域再生計画の概要

県内の航空宇宙産業の振興に向け、人材育成、参入促進、事業環境整備の3つに取り組む。

人材育成については、国内・海外の専門機関と連携した技術者の育成や学生の海外留学、インターンシップを実施し、世界に通用する人材の育成に取り組む。

企業の参入促進については、航空宇宙産業特有の認証取得に対する支援や、国内外におけるビジネスマッチングなどを実施。

事業環境整備については、航空機の増産対応に向けた設備投資の促進、中部地域で集積が低い装備品を重点分野とした国内外からの企業誘致に取り組む。



MRJの尾翼製造拠点となる  
三菱重工業(株)松阪工場



知事によるボーイング社への  
トップセールス

# 鳥羽市「食」のしあわせ拡大プロジェクト

都道府県名	三重県
作成主体名	鳥羽市
区域の範囲	鳥羽市の全域



## 地域再生計画の概要

豊かな産物を生産する第1次産業と観光関連産業を主要産業とする本市において、6次産業化を進めることで地域の農水産物の価値を高め、第一次産業従事者が十分な所得を得てしあわせに暮らせる環境づくりを進める。また、地域産物の地元における出口となる農水産物直売所「鳥羽マルシェ」において、産物の背後ストーリーを来訪者にしっかりと情報発信するとともに、生産現場へのツアー等を企画し、質の高い「食」と農漁村を身近に感じられる機会を提供するまちとして魅力アップを図り、観光関連産業従事者のしあわせを創造する。



森林整備で切り出された木材



農山漁村体験の1つ、作付体験

# 自立循環型経済社会構造への転換戦略

## 「海・里・山の地域資源を活かした里山経済圏の形成」

都道府県名	京都府
作成主体名	宮津市
区域の範囲	宮津市の全域



### 地域再生計画の概要

宮津市には、年間 270 万人の観光客が訪れているが、「人口の減少」、「産業の停滞」、「地域力の衰退」が相互に連鎖し、負のスパイラルに落ち込んでいる。これらを断ち切り、反転上昇を図るため、外貨を稼ぐ「海・里・山の地域資源を生かした里山経済圏の形成」を目指し、①地域経済力を高めるための「自立循環型経済社会構造への転換戦略」、②人口に歯止めをかけるための「定住促進戦略」の取り組みを進める。



天橋立駅改修



オリーブの木、乾燥ナマコ

# グリーン・ウェルネス新公共交通体系構築と 新シルク産業創造・地域協働大学等推進計画

都道府県名	京都府
作成主体名	京丹後市
区域の範囲	京丹後市の 全域



## 地域再生計画の概要

豊かな環境と調和し又、これを地域産業の再生にも活かしてエネルギー等自立型の循環社会を形成しつつ、同時に長寿社会を生き活きとさせる“社会モデル”をつくる。

特に、①新公共交通体系の構築、②新シルク産業の創造・運用、③地域協働大学法人制度の創設、④再生可能エネルギーの全面展開、⑤「ヒト」「モノ」の流れをつかむ観光振興、⑥地域包括ケアの推進等を展開する。これにより、地域と地球の未来を豊かに創造するスマートコミュニティの実現を進める。



EVタクシーによる買い物代行、  
見守り代行サービスの運行



養蚕から製造まで産業の集積化

# 小さな世界都市・豊岡の実現

## ～足元を固め、世界に向けて突き抜ける～

都道府県名	兵庫県
作成主体名	豊岡市
区域の範囲	豊岡市の全域



### 地域再生計画の概要

コウノトリの野生復帰に取り組む豊岡市は、地域力低下、人口減少等の危機に瀕している。

豊岡市は、これらを解決するため、環境都市・豊岡エコバレーと大交流の実現を柱とする経済成長戦略を平成21年に策定した。

すでに、コウノトリ育む農法の面積拡大、外国人宿泊客の急増等の成果が出ている。しかし、取組みが全体に広がっていない。

そこで、城崎国際アートセンター、外国人誘客、環境経済事業、地域プロデューサー配置・人材育成等により、足元を固め、世界に向けて突き抜け、小さな世界都市・豊岡を実現する。



コウノトリの人口巣塔近くでの田植え



外国人観光客が浴衣で歩く城崎温泉

# 『里山資本主義 真庭』 未来への挑戦

都道府県名	岡山県
作成主体名	真庭市
区域の範囲	真庭市の全域



## 地域再生計画の概要

市内の多彩な地域特性や地域資源の魅力向上、連携により、新たな地域づくりを行うことで持続可能な地域づくりを目指す。

結婚・出産・育児・教育環境の整備、就業環境の充実のための地域に根差した産業育成、高齢化と広域な市域の中で「ヒト・モノ・カネ」が循環する社会インフラとしての公共交通ネットワークの整備等地域に人を呼び込み、また地域から人が出ていかないための実現に向けた一体的な施策を実施する。



CLT（直交集積版）を活用したバス停



田舎体験が味わえる真庭市美甘のクリエイト菅谷

# 四国経済を牽引する「総合6次産業都市」推進計画

都道府県名	愛媛県
作成主体名	西条市
区域の範囲	西条市の全域



## 地域再生計画の概要

西条市は、農業界と経済界の垣根を越え地域資源、人材、技術の融合による「総合力」で農産物の高付加価値化、経営体の強化に取り組み、それらを地域内外のネットワークと繋いでいくことで多くの人々を惹きつける魅力ある新産業創出都市「総合6次産業都市」の推進に取り組んでいる。

本計画では、①農産物の貯蔵や流通機能を集約した「総合6次産業都市コア機能」、②露地栽培と施設栽培のベストミックス体制を確立することによる「安定的生産機能」、③高度専門知識を持った人材を養成する「高度専門人材育成機能」の構築を図り、四国経済を牽引する「総合6次産業都市」の実現を目指す。



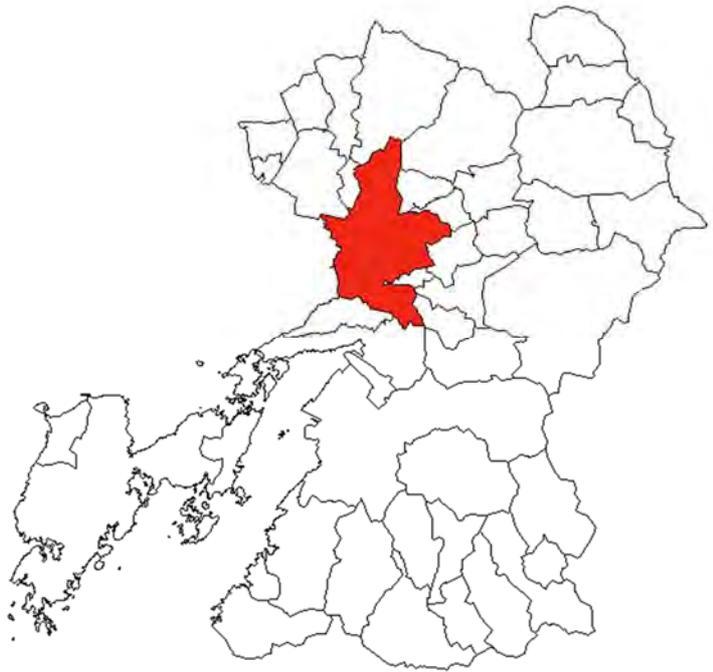
農業界と経済界の連携により誕生した  
(株)サンライズファーム西条でのレタス  
収穫作業



新たな農業人材創出のための  
高校生アグリビジネススクール

# 持続可能で創造的な多核連携都市の形成 ～熊本型のコンパクトシティを目指して～

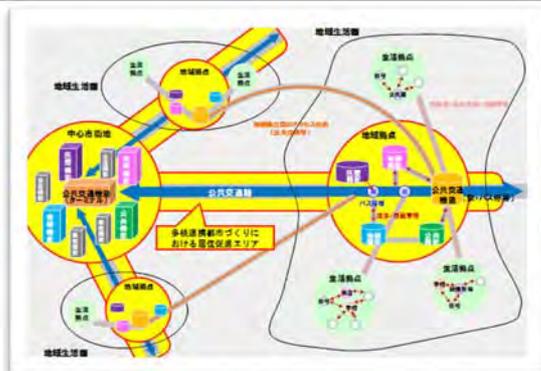
都道府県名	熊本県
作成主体名	熊本市
区域の範囲	熊本市の全域



## 地域再生計画の概要

超高齢化・人口減少社会に対応したコンパクトで持続可能な『多核連携都市』を実現するため、中心市街地や15箇所の地域拠点への都市機能集積を図る。併せて、利便性の高い公共交通で中心市街地と地域拠点を結ぶとともに、公共交通軸沿線に居住を促進するなど、公共交通と一体的となったまちづくりを推進する。

また、健康づくりや在宅医療・介護の連携強化、生涯学習など市民生活に密着したまちづくり・地域づくりとも連携し取組むとともに、多核連携都市の実現と一体となった低炭素・循環型の都市づくりも推進する。



多核連携都市の形成



デマンド型乗り合いタクシー